

CROSSROADS

第9話 リハーサルでの酷評

The Dry Run / フィードバックを受け止める

DAY 86 / 90

3分でサラは止めた。「あなたが私に何を頼んでいるのか、分からない」。本番まで、あと4日。

素材：上級（C1）

解説：中級から

酷評の回です。短く鋭い文が、間を置かずに飛んできます。

It's all context, no ask. / Those are different sentences. のように、5語前後で急所を突く言い方が続きます。

この回で覚えるのは、返し方です。反論せずに具体を引き出す型が6つ入っています。

- 反射的に But と言いたくなる瞬間に、別の2語を入れられるようにする。
- 漠然とした否定を、具体的な指摘に変える質問を持つ。
- 守った時間の分だけ助言が減る、という因果を体感する。

CROSSROADS — 90 Days at NY HQ（架空） / 動画本編：第9話 リハーサルでの酷評（全10話）

1	この回の設定	3
2	登場人物	3
3	今回のミッション	3
4	シーンの流れ	4
5	スクリプト（英日対訳・チップ付き）	5
6	健司の英語は、どこが機能しなかったか	11
7	キーフレーズ ✕→○	12
8	遠回し表現の読み解き	15
9	音の変化	15
10	文法・語法の解説ポイント	17
11	多義語のワナ	18
12	演習	19
13	解答	21

進め方

- ① スクリプトを英文だけで音読する。辞書は引かない。
- ② 和訳で答え合わせ。
- ③ 発言4～14（6分間の防御）と発言16～27（そのあとの90秒）を読み比べる。資料は同じで、受け取り方だけが違う。
- ④ 遠回し表現の章は「本当の意味」を隠して当てる。
- ⑤ 演習を解く。
- ⑥ 次に指摘を受けたとき、But の代わりに1番を入れる。

1 この回の設定

着任86日目。最終プレゼンのリハーサル。健司は26枚の資料を用意した。サラは3分で止め、I don't know what you're asking me for. と言う。マークは「全部が背景で、依頼が無い」、デビッドは「ROIのスライドに穴がある」。崩れかけた健司に、プリヤが一本の録音を持ってくる。誰も聞いていなかった、解約しなかった顧客の声だった。

英語のフィードバックは、あなたを助けるために飛んできます。

受け止め方さえ知っていれば。反射的に言い訳をした瞬間、次から誰も何も言わなくなります。第9話では、その受け止め方を6つ身につけます。

音声はすべて英語。日本語訳は画面の字幕だけです。

2 登場人物

Name	カナ	歳	役割	キャラ	背景
Kenji Sato	佐藤 健司	32	新規事業開発部 PM (出向)	守りたくなる	86日目。ここまで積み上げた。だからこそ、否定されたときに守りに入る。
Sarah Miller	サラ・ミラー	42	新規事業開発部 部長	3分で止める	Wall Street出身。本番4日前に優しくすることが、いちばん残酷だと知っている。
Mark Stevens	マーク・ステューブンス	38	シニア・プロダクトマーケター	一行で切る	生粋のNY育ち。彼の酷評は短く、そして毎回正確に急所に当たる。
Elena Rodriguez	エレナ・ロドリゲス	29	リード・プロダクトデザイナー	画面は間に合った	ヒスパニック系アメリカ人。2画面目は2週間で仕上げた。今はデモを回す側にいる。
David Chen	デビッド・チェン	38	ファイナンス・リード	穴を一つだけ指す	アジア系アメリカ人2世。指摘は常に一点だけ。ただしそれが必ず致命傷になる。
Priya Sharma	プリヤ・シャルマ	30	カスタマーサクセス・マネージャー	録音を持っている	インド出身・在米6年。誰も聞かなかった顧客インタビューを、41本持っていた。
Richard Hale	リチャード・ヘイル	56	COO (最高執行責任者)	4日後に判断する人	Go/No-Goの決定権を持つ。今回は名前だけが出て、姿は見せない。

3 今回のミッション

達成条件 本番4日前のリハーサルで、直すべき点を全部引き出す	
結果 前半は失敗（6分間の防御で助言が止まる）、後半で成功（90秒で買い戻す）	
場面	最終プレゼンのリハーサル。資料26枚。本番まで4日

酷評	サラ「何を頼まれているか分からない」／マーク「全部が背景で依頼が無い」／デビッド「ROIに穴」
健司の反応	反射的に自己弁護。6分間、一つも直していない
今回の型	フィードバックを受け止める（Taking the Hit）6フレーズ

4 シーンの流れ

発言	日	シーン	English	場所・時刻
1-15	DAY 86	3分	Three Minutes	会議室 34-B 2:00 PM
16-31	DAY 86	受け止め方を変える	Take the Hit	会議室 34-B 2:10 PM
32-48	DAY 86	41本目の録音	Recording Forty-One	34階 空き会議室 6:30 PM

5 スクリプト（英日対訳・チップ付き）

チップの色 **KEY** 覚えて使う表現 **NG** 文法は正しいが機能しない **SOFT** 遠回し。本音は別にある
音読の手順 ①英文だけを見て声に出す ②和訳で意味を確認 ③KEY（金）だけを止まらずに言えるまで繰り返す

3分 Three Minutes 会議室 34-B 2:00 PM

1 **Kenji Sato** 新規事業開発部 PM（出向）

Thank you all for coming. Today I would like to talk about the background of the MIRAI Field project —
お集まりいただきありがとうございます。今日はMIRAI Fieldプロジェクトの背景についてお話しします——

2 **Kenji Sato** 新規事業開発部 PM（出向）

— starting with the market context in North America, and then the timeline from January —
——まず北米市場の状況から入り、次に1月からの経緯を——

3 **Sarah Miller** 新規事業開発部 部長

3分で停止

Stop. Kenji, I don't know what you're asking me for.

止めて。健司、あなたが私に何を頼んでいるのか、分からない。

KEY I don't know what you're asking me for. 3分で止められた。依頼が無い資料は、何枚あっても伝わらない

4 **Kenji Sato** 新規事業開発部 PM（出向）

失敗①

But I explain the request on slide twenty-two.

ですが、ご依頼は22ページ目で説明しています。

NG But I explain that on slide twenty-two. 反射的な自己弁護。この一言で、助言はここで止まる

5 **Mark Stevens** シニア・プロダクトマーケター

遠回し

Slide twenty-two. Richard leaves at slide four.

22ページ目な。リチャードは4ページ目で帰るぞ。

SOFT Richard leaves at slide four. 本音は「22ページ目は存在しないのと同じ」

6 **Kenji Sato** 新規事業開発部 PM（出向）

失敗②

The background is necessary. Without it, the numbers cannot be understood correctly.

背景は必要です。それが無いと数字を正しく理解できません。

NG The background is necessary. 助言を評価し返している。相手は「議論する人」と判断して口を閉じる

7 **Mark Stevens** シニア・プロダクトマーケター

It's all context, no ask. Twenty-six slides and I still don't know what you want me to do.

全部が背景で、依頼が無い。26枚あって、何をしてほしいのかまだ分からない。

8 **David Chen** ファイナンス・リード

And your ROI slide has a hole in it. Slide nineteen.

それと、ROIのスライドに穴がある。19ページ目だ。

9 **Kenji Sato** 新規事業開発部 PM（出向）

失敗③

Which part? I checked those numbers three times.

どの部分でしょうか。あの数字は3回確認しました。

NG I checked those numbers three times. 努力量で反論している。誰も努力を疑っていない

10 **David Chen** ファイナンス・リード

I didn't say they were wrong. I said there's a hole. Those are different sentences.

間違っているとは言っていない。穴がある、と言った。別の文だ。

11 **Kenji Sato** 新規事業開発部 PM（出向）

...I'm sorry. Please continue.

……すみません。続けてください。

12 **Elena Rodriguez** リード・プロダクトデザイナー

The demo's fine, by the way. Screen two runs in eleven seconds.

ちなみにデモは問題ないわ。2画面目は11秒で動く。

SOFT The demo's fine, by the way. 救いのように、実は「悪いのは資料だ」と確定させている

13 **Sarah Miller** 新規事業開発部 部長

Four days. I'd rather you hear this now than on Thursday.

あと4日。木曜に聞くより、今聞いたほうがいいでしょう。

14 **Mark Stevens** シニア・プロダクトマーケター

Kenji — you've been arguing for six minutes. That's six minutes we're not fixing it.

健司、6分間ずっと反論してるぞ。その6分、直す時間じゃなくなってる。

15 **Kenji Sato** 新規事業開発部 PM（出向）

（健司は、部屋の全員が黙ったことに気づいた）

NG (the room went quiet) 助言が止まった音。ここから誰も何も言わなくなる

受け止め方を変える Take the Hit 会議室 34-B 2:10 PM

16 **Kenji Sato** 新規事業開発部 PM（出向）

やり直し

That's fair. Let me start over.

おっしゃる通りです。やり直させてください。

KEY That's fair. 2語。ここで場の空気が変わる

17 **Sarah Miller** 新規事業開発部 部長

Go ahead.

どうぞ。

18 **Kenji Sato** 新規事業開発部 PM（出向）

Sarah — can you say more about what didn't land? You stopped me at three minutes.

サラ、どこが刺さらなかったか、もう少し教えてください。3分で止められました。

KEY Can you say more about what didn't land? 評価ではなく具体を求める。land は「刺さる」

19 **Sarah Miller** 新規事業開発部 部長

I sat down expecting a decision. You gave me a history lesson. I don't know what happens if I say yes.

私は決断を求められると思って座った。あなたが出したのは歴史の授業。イエスと言ったら何が起きるのか分からない。

20 **Kenji Sato** 新規事業開発部 PM（出向）

Mark — if I only fix one thing before Thursday, what should it be?

マーク、木曜までに一つだけ直すとしたら、どれですか。

KEY If I only fix one thing, what should it be? 優先順位を相手に決めさせる。時間が無いときの最短の質問

21 **Mark Stevens** シニア・プロダクトマーケター

Slide one. Put the ask on slide one. Everything else can stay broken.

1ページ目。依頼を1ページ目に置け。あとは全部壊れたままでいい。

22 **Kenji Sato** 新規事業開発部 PM（出向）

David. The hole on nineteen — what are you seeing?

デビッド。19ページ目の穴は、何が見えていますか。

23 **David Chen** ファイナンス・リード

You show cost saved. You don't show what we give up. Richard will ask, and you'll have twelve seconds.

削減額は出ている。だが何を諦めるかが無い。リチャードは必ず聞く。そのとき君に与えられるのは12秒だ。

24 **Kenji Sato** 新規事業開発部 PM（出向）

Let me sit with that. I don't want to answer it badly right now.

少し考えさせてください。今この場で下手に答えたくありません。

KEY Let me sit with that. 即答できないときの逃げ道。黙り込むより、こう言う

25 **David Chen** ファイナンス・リード

Good. That's the correct answer to that question.

よろしい。その質問への正しい答えだ。

26 **Kenji Sato** 新規事業開発部 PM（出向）

I'd rather hear it now than on Thursday. Is there anything else nobody has said yet?

木曜に聞くより、今聞きたいです。まだ誰も言っていないことはありますか。

KEY I'd rather hear it now than on Thursday. 厳しい意見を歓迎していると示す。ここで助言が戻ってくる

27 **Elena Rodriguez** リード・プロダクトデザイナー

...Okay, since you asked. Your demo is at slide twenty-four. Nobody sees the product for twenty minutes.

……聞かれたから言うけど。デモが24ページ目。20分間、誰もプロダクトを見ないことになる。

28 **Mark Stevens** シニア・プロダクトマーケター

Yeah, I wasn't going to bring that up.

ああ、それは言わないでおこうと思ってた。

29 **Sarah Miller** 新規事業開発部 部長

Neither was I.

私も。

30 **Kenji Sato** 新規事業開発部 PM（出向）

...Both of you were not going to tell me.

……お二人とも、言わなかつもりだったんですね。

31 **Sarah Miller** 新規事業開発部 部長

You spent six minutes defending. People stop offering after that. You just bought it back in ninety seconds.

あなたは6分間、守りに使った。そのあと人は助言を出さなくなる。今の90秒で、それを買い戻したのよ。

KEY People stop offering after that. 守った時間の分だけ、情報が入らなくなる

41本目の録音 Recording Forty-One 34階 空き会議室 6:30 PM

32 **Priya Sharma** カスタマーサクセス・マネージャー

I have something. Nobody asked for it, so I never sent it.

渡したいものがあるの。誰も求めなかったから、送らなかったんだけど。

33 **Kenji Sato** 新規事業開発部 PM（出向）

What is it?

何ですか。

34 **Priya Sharma** カスタマーサクセス・マネージャー

Forty-one interviews. The accounts that stayed. I recorded all of them.

41本のインタビュー。解約しなかったアカウント。全部録音してある。

35 **Kenji Sato** 新規事業開発部 PM（出向）

Everyone kept asking why they leave.

みんな、なぜ辞めるのかばかり聞いていました。

36 **Priya Sharma** カスタマーサクセス・マネージャー

For nine months. Play recording forty-one.

9か月ずっとね。41本目を再生して。

37 **Kenji Sato** 新規事業開発部 PM（出向）

"...honestly, we almost cancelled in week one. Then someone from your team called and set it up with us. Forty minutes. That's the only reason we're still here."

「……正直、1週目で解約寸前でした。そこへ御社の方から電話があって、一緒に設定してくれたんです。40分。うちが今も使っている理由はそれだけです」

38 **Kenji Sato** 新規事業開発部 PM（出向）

How many of the forty-one say that?

41本のうち、何本が同じことを言っていますか。

39 **Priya Sharma** カスタマーサクセス・マネージャー

Thirty-eight. Same week, same forty minutes, same person on the phone.

38本。同じ週、同じ40分、同じ人からの電話。

40 **Kenji Sato** 新規事業開発部 PM（出向）

...The thing that saved them isn't in the product at all.

……彼らを引き止めたものは、プロダクトの中に無い。

41 **Priya Sharma** カスタマーサクセス・マネージャー

It's in week one. And it costs forty minutes of a human being.

1週目にあるの。しかもコストは、人間の40分。

42 **Kenji Sato** 新規事業開発部 PM（出向）

Let me take another pass at it. The whole deck. Tonight.

もう一度、作り直させてください。資料全部を。今夜。

KEY Let me take another pass at it. 作り直すことを前向きに宣言する。詫びずに言う

43 **Priya Sharma** カスタマーサクセス・マネージャー

Twenty-six slides in four days?

4日で26枚を？

44 **Kenji Sato** 新規事業開発部 PM（出向）

Not twenty-six. Slide one is the ask. Slide two is this recording. Slide three is the number.

26枚ではありません。1ページ目が依頼。2ページ目がこの録音。3ページ目が数字です。

45 **Priya Sharma** カスタマーサクセス・マネージャー

And the background? The market context? January?

背景は？ 市場の状況は？ 1月からの経緯は？

46 **Kenji Sato** 新規事業開発部 PM（出向）

Cut. All of it. Mark said everything else can stay broken. He was being kind — he meant delete it.

全部削ります。マークは「あとは壊れたままでいい」と言いました。あれは優しさで、本当は削除しろという意味です。

47 **Priya Sharma** カスタマーサクセス・マネージャー

Kenji. Two hours ago you were defending slide twenty-two.

健司。2時間前、あなたは22ページ目を守っていたわ。

48 **Kenji Sato** 新規事業開発部 PM（出向）

Slide twenty-two doesn't exist anymore. Four days.

22ページ目は、もう存在しません。あと4日です。

6 健司の英語は、どこが機能しなかったか

守った6分で、助言が消えた

L4 But I explain the request on slide twenty-two.

NG 1

反射的な自己弁護。事実だが、相手が言っているのは「22ページ目まで誰も見ない」ということ。But で始めた瞬間、助言する側は「この人は議論したいのだ」と判断して口を閉じる。

L6 The background is necessary.

NG 2

助言を評価し返している。フィードバックに対して正誤を返すと、それは受け取りではなく反論になる。しかも必要かどうかを決めるのは、聞く側であって作る側ではない。

L9 I checked those numbers three times.

NG 3

努力量で反論している。誰も努力は疑っていない。デビッドが指摘したのは正確さではなく、そこに無い情報のほう。指摘の中身を聞く前に、自分の作業を弁護してしまっている。

結論 三つとも、事実としては正しい反論です。ただ、どれも一枚も直していません。
フィードバックは受け取り方で価値が決まる。守った分だけ、情報が入らなくなる。

7 キーフレーズ ✕ → ○ (6)

左が健司の英語、右が実際に使われる形です。左は文法的に間違っていない。長さ・順番・立ち位置だけが違います。まず左を読んで、どこが引っかかるかを自分で言葉にしてから右を読むと定着が速くなります。

1 直訳「それは公正です」

That's fair.

おっしゃる通りです。

✕ 文法は正しい。でも通らない

But I explain the request on slide twenty-two.

ですが、ご依頼は22ページ目で説明しています。

But で始めた瞬間、助言する側は「議論したいのだ」と判断して口を閉じる。

○ 実際に使われる形

That's fair.

おっしゃる通りです。

2語で場の空気を変える型。同意ではなく、指摘が正当であることだけを認めている。ここが重要で、内容に賛成していなくても言える。That's fair は「その指摘は成立している」という意味であって、「あなたが全面的に正しい」ではない。だから納得できない指摘にも使えて、しかも会話が前に進む。反射的に But が出そうになったら、代わりにこれを入れる。

使う場面 厳しい指摘を受けた直後。反論したくなった瞬間に。

言い換え

Fair.

That's a fair hit.

Yeah, that's on the mark.

ドラマ内 L16 Kenji Sato : That's fair. Let me start over.

2 直訳「何が着地しなかったのか、もう少し話してもらえますか」

Can you say more about what didn't land?

どこが刺さらなかったか、もう少し教えてください。

✕ 文法は正しい。でも通らない

Is my presentation bad?

私のプレゼンは良くないでしょうか。

良いか悪いかを聞いている。相手は気を遣って「悪くないよ」と言い、情報がゼロで終わる。

○ 実際に使われる形

Can you say more about what didn't land?

どこが刺さらなかったか、もう少し教えてください。

評価ではなく具体を求める型。land は「着地する、刺さる」で、伝わったかどうかを物理的に扱う言葉。これを使うと、相手は自分の感想ではなく、聞いていたときに起きたことを話し始める。サラが「決断を求められると思って座ったら歴史の授業だった」と答えたのは、この聞き方をされたから。良い悪いを聞かないのが肝。

使う場面 漠然とした否定を受けたとき。具体化させたいとき。

言い換え

Where did I lose you?

What part didn't work?

Say more — I want the specific moment.

ドラマ内 L18 Kenji Sato : Sarah — can you say more about what didn't land? You stopped me at three minutes.

3 直訳「もし一つだけ直すとしたら、それは何であるべきですか」

If I only fix one thing, what should it be?

一つだけ直すとしたら、どれですか。

× 文法は正しい。でも通らない

I will fix everything you mentioned.

ご指摘いただいた点はすべて直します。

全部直すのは、時間が足りない場面では嘘になる。しかも優先順位を放棄している。

○ 実際に使われる形

If I only fix one thing, what should it be?

一つだけ直すとしたら、どれですか。

優先順位を相手に決めさせる型。時間が無いときに最も効く一問で、相手は自然に最重要の一点だけを出してくる。マークの答えは「1ページ目に依頼を置き、あとは全部壊れたままでいい」だった。この一言で、26枚を直す作業が1枚を直す作業に変わっている。答える側にとっても楽なので、忙しい相手ほど答えてくれる。

使う場面 指摘が多すぎるとき。時間が足りないとき。

言い換え What's the one thing?

If you had to pick one — which?

What's the highest-leverage fix?

ドラマ内 L20 Kenji Sato : Mark — if I only fix one thing before Thursday, what should it be?

4 直訳「木曜よりも今、それを聞きたい」

I'd rather hear it now than on Thursday.

木曜に聞くより、今聞きたいです。

× 文法は正しい。でも通らない

Please tell me if there is any other problem.

他に問題があれば教えてください。

儀礼的に聞こえる。相手は「一応聞いただけ」と判断して、本当に言いにくいことは言わない。

○ 実際に使われる形

I'd rather hear it now than on Thursday.

木曜に聞くより、今聞きたいです。

厳しい意見を歓迎していると示す型。now と Thursday を並べることで、今言うほうが自分にとって得だという理由が入る。だから相手は遠慮を外せる。ドラマではこの一言のあとに、エレナ・マーク・サラが「言わないでおこうと思っていた」指摘を出してきた。人は、言っても大丈夫だと確信できるまで、本当に痛い指摘は出さない。

使う場面 ひととおり指摘をもらったあと。まだ隠れている指摘を出させたいとき。

言い換え Better now than in the room.

What's the thing nobody's saying?

Hit me with the rest.

ドラマ内 L26 Kenji Sato : I'd rather hear it now than on Thursday. Is there anything else nobody has said yet?

5 直訳「それと一緒に座らせてください」

Let me sit with that.

少し考えさせてください。

× 文法は正しい。でも通らない

Yes. I will consider it. Thank you very much.

はい。検討します。ありがとうございます。
検討します、は英語でも日本語でも「やらない」に近い。しかも会話をそこで閉じている。

○ 実際に使われる形

Let me sit with that.

少し考えさせてください。

即答できないときの逃げ道。黙り込むのでも、その場しのぎで答えるのでもなく、時間がかかることを堂々と宣言する。sit with は「一緒に座る」で、その指摘を持ち帰って考える、という含み。デビッドが correct answer と言ったのは、答えられない質問にその場で下手な答えを出さなかったから。準備ができていない答えを出すほうが、はるかに信頼を損なう。

使う場面 重い指摘を受けて、その場で答えを持っていないとき。

言い換え

I need to think about that one.

Give me a day on that.

I don't have a good answer yet — I'll come back to it.

ドラマ内 L24 Kenji Sato : Let me sit with that. I don't want to answer it badly right now.

6 直訳「もう一度それに取り組ませてください」

Let me take another pass at it.

もう一度、作り直させてください。

× 文法は正しい。でも通らない

I am sorry. I will remake everything from the beginning.

すみません。最初から全部作り直します。
謝罪と全否定が同時に入っている。作り直す量が多いことは、成果ではない。

○ 実際に使われる形

Let me take another pass at it.

もう一度、作り直させてください。

作り直すことを前向きに宣言する型。謝らずに言うのが肝で、take another pass は「もう一度通す」という作業の言葉。失敗の後始末ではなく、次の工程として扱っている。しかも量を誇らないこと。健司が言ったのは26枚を作り直すではなく、1ページ目は依頼、2ページ目は録音、3ページ目は数字、という新しい設計だった。

使う場面 指摘を全部受け取ったあと。次の一手を宣言するとき。

言い換え

I'll rework it.

Give me one more version.

Let me rebuild it around the ask.

ドラマ内 L42 Kenji Sato : Let me take another pass at it. The whole deck. Tonight.

8 遠回し表現の読み解き

英語の職場では、否定や警告ほど遠回しになります。字面のまま受け取ると、警告を褒め言葉として持ち帰ってしまいます。本当の意味の欄を隠して、当てられるか試してください。

発言	言われた言葉	誰が	本当の意味
5	Richard leaves at slide four.	マーク・ステイブンス	本音は「22ページ目は存在しないのと同じ」
12	The demo's fine, by the way.	エレナ・ロドリゲス	救いようで、実は「悪いのは資料だ」と確定させている
—	I wasn't going to bring that up.	同僚	言わないでおこうと思っていた指摘がある
—	It's fine.	同僚	良くはない。及第点というだけ
—	Have you thought about cutting it?	同僚	切れ、という指示
—	I'd simplify.	上司	今のままでは複雑すぎる
—	Is that the final version?	上司	直すべきところがある
—	Let's see how it goes.	上司	期待していない
—	That's one option.	同僚	他にもっと良い案がある
—	I think we can do better.	上司	今のままでは通らない

9 音の変化

let me → レミ

/let mi:/ → /lemi/

Let me take another pass at it.

レミ・テイカナザ・パス・アディッ

t が消える	let の t は次の m に飲み込まれて発音されない。2語で「レミ」
another pass がつながる	take another が「テイカナザ」、語の切れ目が消える
at it は「アディッ」	t が母音に挟まれて弾き音になり、次の it とつながる

「レット・ミー」と切って言っているうちは、この型は自分のものになりません。

let me は必ず「レミ」に縮みます。let's は「レツ」、let you は「レツチュ」。この回の6つのうち2つが Let me で始まるので、ここを切って発音していると自分の口が追いつきません。

指摘は速く飛んできます。That's fair → ザッツ・フェア、what didn't land → ワッ・ディドゥン・ラン、I'd rather → アイド・ラザ、take another pass → テイカナザ・パス。返しの型は短いので、塊のまま覚えて口を慣らしてください。

10 文法・語法の解説ポイント

動画では触れていない、文法・語法の「なぜそうなるか」。右上のタグは文法カテゴリです。

L3 I don't know what you're asking me for.

前置詞

ask O for A の for が文末に残る形（前置詞の取り残し）。what you're asking me for で「あなたが私に何を求めているのか」。For what are you asking me? とは言わない。話し言葉では前置詞は必ず後ろに残る。

関連 前置詞の取り残し / ask for

L7 It's all context, no ask.

品詞転換

no ask の ask は名詞で「依頼・要求事項」。ビジネス英語ではWhat's the ask?（要するに何をしてほしいの？）の形で頻出する。動詞を名詞化して短く言うのは会議英語の特徴。

関連 動詞の名詞化 / the ask

L10 I didn't say they were wrong. I said there's a hole. Those are different sentences.

話法

同じ動詞 say を2回使って、自分の発言を訂正している。3文目の Those are different sentences. は、2つの文の違いそのものを話題にするメタな指摘。英語の議論では、誤解を正すときにこの型がよく出る。

関連 直接話法の対比 / メタ言語

L14 That's six minutes we're not fixing it.

関係詞

six minutes (that) we're not fixing it と関係詞が省略された形。時間を先行詞にして「～していない6分」と表す。現在進行形の否定が入ることで、今この瞬間も失われていることを示す。

関連 時間の先行詞 / 関係副詞の省略

L18 Can you say more about what didn't land?

自動詞

land が自動詞で「(話が) 伝わる・刺さる」。The joke didn't land. (その冗談は受けなかった) と同型。was not understood のような受動より、話のほうが着地しなかったという言い方のほうが相手を責めない。

関連 land の自動詞用法 / 責任の置き方

L24 Let me sit with that.

句動詞

sit with A で「Aと一緒に座る」＝持ち帰ってじっくり考える。think about it より時間の含みが強く、「今この場では答えを出さない」という宣言になる。即答できないときに黙り込まないための定型。

関連 sit with / 判断の保留

L31 You just bought it back in ninety seconds.

句動詞

buy back で「買い戻す」。ここでは失った助言・信用を取り戻したという比喻。過去形+just で「たった今」を表す。英語のビジネス比喻は取引の語彙が多く、信用も buy / lose / earn で語られる。

関連 buy back / 信用の比喻

11 多義語のワナ

よく知られている意味のまま読むと、意味が変わったり通じなくなる語です。

語	よく知る意味	この回での意味	例
ask	尋ねる	(名詞で) 依頼・要求事項	It's all context, no ask.
land	着陸する	(話が) 伝わる・刺さる	Can you say more about what didn't land?
hole	穴	論理や資料の欠落	Your ROI slide has a hole in it.
sit with	一緒に座る	持ち帰ってじっくり考える	Let me sit with that.
pass	通過	作業の1回分・見直しの一巡	Let me take another pass at it.
offer	提供する	(助言を) 自発的に出す	People stop offering after that.
bring up	持ち上げる	話題に出す	Yeah, I wasn't going to bring that up.
kind	親切的な	(ここでは) 遠回しに言ってくれた	He was being kind — he meant delete it.

A. 空所補充 日本語を見て英文を完成させる

1. おっしゃる通りです。

That's _____.

2. どこが刺さらなかったか、もう少し教えてください。

Can you _____ about what didn't _____?

3. 一つだけ直すとしたら、どれですか？

If I _____ fix _____, what should it be?

4. 木曜に聞くより、今聞きたいです。

I'd _____ hear it now _____ on Thursday.

5. 少し考えさせてください。

Let me _____ that.

6. もう一度、作り直させてください。

Let me take _____ at it.

B. どちらが通るか 同じ内容を、会議で機能する形に

1. 資料を3分で止められ、厳しい指摘を受けた。最初の一言。

(A) But I explain the request on slide twenty-two. (B) That's fair.

2. 漠然と「伝わらない」と言われた。具体化させたい。

(A) Is my presentation bad? (B) Can you say more about what didn't land?

3. 指摘が多すぎて、締め切りまでに全部は直せない。

(A) I will fix everything you mentioned. (B) If I only fix one thing, what should it be?

4. 重い指摘を受けたが、その場で答えを持っていない。

(A) Yes. I will consider it. Thank you very much. (B) Let me sit with that. I don't want to answer it badly right now.

5. レビューで "The demo's fine, by the way." と言われた。これは？

(A) デモを褒められた (B) 悪いのは資料のほうだ、という確定

C. 和文英訳 「型」の再現

1. おっしゃる通りです。どこが刺さらなかったか、もう少し教えてください。

ヒント: 2語で受け止める → 具体を引き出す

2. 木曜までに一つだけ直すとしたら、どれですか。

ヒント: 優先順位を相手に決めさせる

3. 少し考えさせてください。今この場で下手に答えたくありません。

ヒント: 黙り込まずに、時間が要することを宣言する

4. 木曜に聞くより今聞きたいです。まだ誰も言っていないことはありますか。

ヒント: 厳しい意見を歓迎していると示す

D. ロールプレイ 3秒で口に出す

1. 資料を3分で止められ、「何を頼まれているか分からない」と言われた。最初の一言。

2. 指摘が多すぎて、締め切りまでに全部は直せない。優先順位を聞きたい。

3. 重い指摘を受けたが、その場で答えを持っていない。黙り込みたくない。

A. 空所補充

1. fair
2. say more / land
3. only / one thing
4. rather / than
5. sit with
6. another pass

B. どちらが通るか

1. (B) **That's fair.** — But で始めた瞬間、助言する側は「議論したいのだ」と判断して口を閉じる。That's fair は「その指摘は成立している」であって、全面的に正しいと認めたわけではない。納得できない指摘にも使える。
2. (B) **Can you say more about what didn't land?** — 良い悪いを聞くと、相手は気を遣って「悪くない」と言い、情報がゼロになる。land は「刺さる」で、聞いていたときに起きたことを話してもらえる。
3. (B) **If I only fix one thing, what should it be?** — 全部直すのは時間が足りない場面では嘘になる。優先順位を相手に決めさせると、26枚を直す作業が1枚に変わる。
4. (B) **Let me sit with that. I don't want to answer it badly right now.** — 「検討します」は英語でも日本語でも「やらない」に近い。準備ができていない答えを出すほうが、はるかに信頼を損なう。
5. (B) **悪いのは資料のほうだ、という確定** — 救いの言葉の形をしているが、実際には問題箇所を1つに絞り込んでい

C. 和文英訳（モデル解答）

1. That's fair. Can you say more about what didn't land?
2. If I only fix one thing before Thursday, what should it be?
3. Let me sit with that. I don't want to answer it badly right now.
4. I'd rather hear it now than on Thursday. Is there anything else nobody has said yet?

D. ロールプレイ（モデル解答）

1. That's fair. Can you say more about what didn't land?
おっしゃる通りです。どこが刺さらなかったか、もう少し教えてください。（型 1: That's fair.）
2. If I only fix one thing before Thursday, what should it be?
木曜までに一つだけ直すとしたら、どれですか。（型 3: If I only fix one thing, what should it be?）
3. Let me sit with that. I don't want to answer it badly right now.
少し考えさせてください。今この場で下手に答えたくありません。（型 5: Let me sit with that.）

Cは表現が一致していなくても、型（語順と要素の順番）が同じなら正解です。Dは3秒で言えたかどうかだけを見てください。内容の正しさは問いません。



SIN英語

youtube.com/@sin_ai_eigo

動画で見る

本冊は動画の内容に対応しています。音声と合わせて使うと定着が速くなります。この回の本編は、チャンネルの再生リストから選んでください。



チャンネル
CROSSROADS 全10話
youtube.com/@sin_ai_eigo

CROSSROADS 全10話

01 着任初日の洗礼 割り込み

02 すれ違う意思決定 曖昧の解消

03 氷上のチームビルディング 雑談

04 紛糾するアイデア出し 反対する

05 キーマンへの根回し 1on1の説得

06 予期せぬ予算削減 タフな交渉

07 信頼を揺るがすミス 謝罪と代替案

08 チームの反乱と結束 リーダーシップ

09 リハーサルでの酷評 フィードバック

10 運命の最終プレゼン プレゼンとQ&A

日本の中堅IT企業から、ニューヨーク本社へ出向した佐藤健司の90日間を 追うシリーズです。英語音声＋日英字幕。1話につきキーフレーズ6本、全10話で60本。音声は合成音声を使用しています。登場人物・会社名・製品名・数値はすべて架空のものです。